2015年(平成27年)業績

英語論文

<u>Tanaka Mizuko</u>, <u>Ichikawa-Tomikawa Naoki</u>, <u>Shishito Namiko</u>, <u>Nishiura Keisuke</u>, <u>Miura Tomiko</u>, <u>Hozumi Ayumi</u>, <u>Chiba Hideki</u>, Yoshida Sayaka, Ohtake Tohru, Sugino Takashi. Co-expression of S100A14 and S100A16 correlates with a poor prognosis in human breast cancer and promotes cancer cell invasion. BMC Cancer. 2015, 02; 15:53.

Morhayim J Van DE Peppel J, Demmers JA, Kocer G, Nigg AL, Van Driel M, Chiba Hideki, Van Leeuwen JP. Proteomic signatures of extracellular vesicles secreted by nonmineralizing and mineralizing human osteoblasts and stimulation of tumor cell growth. FASEB Journal. 2015 01; 29(1):274-285.

Kataoka M, Ishibashi K, Kumagai S, Yanagida T, Aikawa K, <u>CHIBA H</u>, Kojima Y. Expression and function of lysophosphatidic acid receptor 1 in bladder cancer. Journal of Urology. 2015 07; 194(1):238-244.

Kaneko T, Kanno C, <u>Ichikawa-Tomikawa N</u>, <u>Kashiwagi K</u>, <u>Yaginuma N</u>, Ohkoshi C, <u>Tanaka M</u>, Sugino T, Imura T, Hasegawa H, <u>Chiba H</u>. Liver X receptor reduces proliferation of human oral cancer cells by promoting cholesterol efflux via up-regulation of ABCA1 expression. Oncotarget. 2015 10; 6(32):33345-33357.

学会発表 国内学会、研究会

第 104 回日本病理学会総会、05 02、2015、名古屋

<u>冨川直樹、柏木維人</u>、杉本幸太郎、<u>千葉英樹</u>

「クローディン-6 の上皮分化誘導シグナルには、Src と Blk が機能している」

第 104 回日本病理学会総会、05 02、2015、名古屋

柏木維人、冨川直樹、杉本幸太郎、渡部哲也、柳田真衣、千葉英樹

「幹細胞の上皮分化誘導機構において、核内受容体と Cldn6 シグナルがタイト 結合分子の転写活性化に与える影響」 第 104 回日本病理学会総会、05 02、2015、名古屋 柳沼奈々絵、冨川直樹、柏木維人、杉本幸太郎、<u>千葉英樹</u> 「幹細胞の運命決定におけるタイト結合分子クローディン-4 の機能解析」

研究費

日本医療研究開発機構(AMED)/感染症実用化研究事業 肝炎等克服実用化研究 事業、平成 27 年度

「宿主細胞間接着分子を標的としたC型肝炎の新規予防・治療法の開発」

代表: 冨川直樹

科学研究費補助金/基盤研究(C) 日本学術振興会、平成 27 年度 「シグナル伝達分子 HMGB を用いた成体神経新生の制御と活性評価法の確立」 代表:**井村徹也**

科学研究費補助金/基盤研究(C) 日本学術振興会、平成 27 年度「タイト結合分子クローディンによる新規上皮分化誘導機構の解明」 代表: **冨川直樹**

科学研究費補助金/挑戦的萌芽研究 日本学術振興会、平成27年度 「細胞間接着シグナルを利用した革新的ダイレクト・リプログラミング法の開発」

代表:千葉英樹

科学研究費補助金/若手研究(B) 日本学術振興会、平成 27 年度 「新規肺癌予後マーカーS100A14 の機能解析と臨床応用」

代表:田中瑞子

黒住医学研究振興財団研究助成費 黒住医学研究振興財団、平成 27 年度 「原発性ネフローゼ症候群の新規診断マーカーの確立」

代表:田中瑞子

ビージョナルリサーチ助成 武田科学振興財団、平成27年度 「細胞接着シグナルによる新規ダイレクト・リプログラミング法の創出」 代表:**千葉英樹**